

今年の漢字

創栄のスタッフが、新年のはじめにそれぞれの「今年の漢字」を書きました。文字のかたちも、筆の勢いも、その人らしさ。そんな「想いのかたち」を、ぜひお楽しみください。



デジタル終活って？今考えるべき「新しい備え」

スマートフォンやパソコンを一人一台持つことが当たり前になり、私たちの暮らしは、さまざまなデジタルサービスとつながっています。通販サイト、ネット銀行、サブスクリプション、SNS、クラウド上の写真や書類など、日常のあらゆる情報がデジタル化されている現代で、人生の備えとして「デジタル終活」を考える必要があります。「デジタル終活」とは、自分に万が一のことがあった場合に残されるデジタルデータやオンラインアカウントについて、家族や周囲の人が困らないよう準備や整理をしておくことです。例えば、家族がパスワードを知らないために、スマートフォンが開けられず、写真や連絡先にアクセスできないことがあります。ネット銀行やネット証券、電子マネー、ポイントサービスが解約できず、資産や請求の把握が難しくなるケースも少なくありません。本人さえ利用しているサービスを把握しきれないほど種類が多いことがデジタルならではの課題です。

では、私たちはこれから何をしておくべきでしょうか？

1 デジタル情報の棚卸し

利用しているアプリ、オンラインサービス、金融関連をリスト化し、本当に必要なものを整理することです。

2 パスワードなどのアクセス情報の管理

最も重要であり、最も悩ましい部分です。紙に書いて保管場所を知らせておく、パスワード管理アプリを利用するなど、管理方法を選ぶことが大切です。家族の誰に、どの範囲まで知らせておくかも重要なポイントです。

3 デジタル遺産についての意向を明確化しておく

スマホ内の写真をどう扱ってほしいか、SNSのアカウントは削除するのか、それとも記録として残してほしいのか。自分の希望を家族や身近な人に伝えておくことで、いざというときに家族の負担は大きく減ります。

デジタル時代が当たり前になった今、「どんな情報を残し、どのように引き継ぐか」を考えることは、これからの終活を考えるうえで欠かせないものとなるでしょう。デジタル終活を日々の暮らしの中で少しずつ進めてみてはいかがでしょうか？（有迫真紀）



新年号

2026.1
vol.23

創栄から皆さまへ
一年のはじめに、感謝の気持ちとともに
お便りをお届け致します。
日々の暮らしに寄り添いながら、安
心と笑顔をお届けできる存在であり
たい。これからも皆さまと共に歩
んでまいります。

SO-EI club



新年あけましておめでとうございます。
日頃より温かいご支援とご信頼をお寄せいただき、心より御礼申し上げます。

2025年を振り返りますと、加速するインフレや円安、不安定な政治情勢に加え、各地での大雨や台風、記録的な猛暑など、社会や暮らしを取り巻く環境が大きく変化した一年でした。保険業界においても、損害保険では火災保険や自動車保険をはじめとする保険料の見直しや制度変更が相次ぎ、また生命保険では、インフレの進行や金利動向の変化を背景に、保険料水準や予定利率、商品設計の見直しが進みました。損害保険・生命保険いずれにおいても、契約者の皆さまにはご負担をおかけする場面があったことと思います。その一方で、「今の備えで本当に大丈夫なのか」と、立ち止まって考える機会が増えた年でもありました。

こうした一年を通じて、私たちは改めて「保険の役割」や「人に寄り添うことの大切さ」を強く実感しました。不安や迷いを抱えながらも私たちに頼ってくださるお客さまの存在が、日々の仕事の大きな原動力となっています。

私たちは日頃から、保険そのものだけでなく、その先にある「暮らし」や「想い」を大切にしながら、お客さま一人ひとりと向き合っていこうと話をしています。その積み重ねこそが、ますます重要になっていくことを実感するとともに、少しずつ信頼という形になっていることを、ありがたく感じております。こうした歩みを続けてこれたのも、お客さまをはじめ、関係各位の皆さま、そして日々現場で力を尽くしてくれている社員一人ひとりの支えがあってこそです。改めて、心より感謝申し上げます。

2026年も変わらず、「相談してよかった」「話を聞いてもらえて安心した」そう感じていただける存在であり続けたいと考えています。小さなことを丁寧に、当たり前のことを誠実に積み重ねながら、皆さまに安心をお届けできるよう努めてまいります。

本年が皆さまにとって、穏やかで実り多い一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

代表取締役社長 國分洋祐



マイコでマナブ

～生命保険ご契約のお客様へご案内～

各保険会社のお客様WEBサービスがこんなに便利になりました!!サービスの魅力をご紹介します。(保険会社によって異なりますので、詳しくは弊社までお気軽にお問合せ下さい。)

ご契約者さまWEBサービス

こんなに便利!ご登録のメリット



年末の生命保険料控除の証明書が見当たらない!

必要な時にPDFでダウンロードできます。



入院や手術で給付金を請求したいとき

診療明細書などのお写真をアップロードするだけ。スムーズにご請求いただけます。



引越した後、住所変更をしたいとき

新住所の入力だけで簡単に変更が完了します。



どんな保障に入っていたか?と気になったとき

WEBサービスなら、いつでもすぐに確認いただけます。



保険料の支払い方法を変更したいとき

ご希望の方法を選ぶだけ。口座振替なら、お届け印不要で金融機関サイトへそのまま接続。クレジットカード払いならカード会社の認証も同時に完了します。

～モーリーのスノーボード始めました～

年寄りの冷や水(;^_^A

今年63歳になる私ですが、実は55歳からスノーボードにチャレンジしています。息子が小さい頃からスキーには行っていたのですが中学生になり自我が目覚めるにつれて『何で?この寒い中にわざわざもつと寒い所へ行かなくちゃならないんだ!』と言うようになり遊んでくれなくなりました。(T_T)そこで夫婦で何か始めてみようという事になり思い付いたのが[スノーボード]です。もともと遅い結婚をした際に始めようとしたことも有ったのですが、諦めていた子宝を授かりすっかり忘れていました。ただ、おっさんとおばさんが年に1・2回滑っても上達するもんじゃ無いので万年初心者なのは仕方ない所ですね。(言い訳勿論、飛んだり跳ねたりも出来ないし、やっとな曲がれるようになってきたぐらいで、とても『スノーボードが趣味です。』などとは言えません。最近では奥さんに申し訳ないのですが時々は独りで行かせてもらってひそかに上達を狙っている私です。写真は「スノボのオフトレにはスケボーだ!!」と言って夏にスケートボードに乗って転倒し骨折した際の物と独りでゲレンデに行くときに愛車コペンをオープンにしたままスキー場に向かい浮きまくっている写真です。夫婦ともする際に余裕が無いのでお互いの滑走写真が存在しないのです。(^^Aいつまで続けられるかはわかりませんが長く安全に続けていきたいものです。(土井守浩)



非課税制度『新NISA』と、保障を備えた資産づくり

大夢のビッグドリーム

近頃ニュースなどで耳にすることが増えた「新NISA」。興味はあるものの、「結局どんな制度なの?」と感じている方も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、まずは新NISAの基本をわかりやすくまとめてみました。資産づくりを考えるきっかけとして、ぜひ参考してみてください。

新NISAとは?

株式や投資信託で得られる利益(売却益・配当金)に税金がかからない制度です。通常は利益の約20%が税金として引かれますが、新NISAではそれがゼロになります。将来の資産づくりを後押しするために、国が用意した制度です。

どれくらいお得なの?

例えば、投資で10万円の利益が出た場合...

- ・通常:税金で約2万円が差し引かれる
- ・新NISA:約2万円がそのまま手元に残る

この「非課税メリット」は、長く続けるほど効果が大きくなります。

こんな方に向いています

- ・将来に向けて資産を増やしたい
- ・預金だけでは少し不安
- ・投資を始めたいが、難しそうで一步踏み出せない
- ・少額からコツコツ積み立てたい

特に、早め始めるほど時間の効果が大きくなると言われています。

ここがポイント (3つの特徴)

POINT 1 年間360万円まで非課税で投資できる

「つみたて投資枠(120万円)」と「成長投資枠(240万円)」の2つを自由に使い分けできます。

POINT 2 生涯で1,800万円まで運用可能

枠内で出た利益はすべて非課税。

POINT 3 制度の期限がなく「ずっと使える」

旧NISAと違い、終了時期がありません。長期の資産形成にぴったりです。

注意したいポイント

- ・投資なので、価格の上下(リスク)はあります
- ・短期で大きく増える制度ではなく、長期で育てる仕組み
- ・証券会社での口座開設が必要(1人1口座)

無理のない範囲で利用することが大切です。

保険でも、資産形成ができるって知っていますか?

保険にも、変額保険という「資産形成×保障」を両立できる商品があります。新NISAと同じように運用しながら、万が一の保障も確保できます。

- ・病気で働けなくなった場合、保険料が免除になる
- ・病気になる後も、同じペースで資産形成を続けられる
- ・将来の備えを「保障」と「運用」の両面から準備できる



新NISAをはじめ、資産づくりの選択肢は年々広がっています。気になることや比較してみたいことがあれば、どうぞお気軽にお問合せ下さい。皆さまの将来に合った方法を一緒に考えていければと思います。

(石川大夢)

SO-EI トビックス 頑張れFuture!!

川越Futureは、当社代表である國分が監督を務める社会人サッカーチームです。また、母体であるNPO法人Futureでは、小学生向けのサッカースクールおよび中学生のサッカーチームを運営し、育成年代から社会人まで一貫したサッカー環境づくりに取り組んでいます。本年の社会人チームは、川越市リーグ連覇こそ逃したものの、厳しいリーグ戦を戦い抜き、堂々のリーグ2位という結果を収めました。その結果、県リーグ昇格をかけた入替戦に進出しました。入替戦では、準決勝で延長後半までもつれる白熱した展開となりましたが、あと一步及ばず惜しくも敗退となりました。結果として昇格は叶いませんでしたが、選手一人ひとりが最後まで諦めずに戦い抜いた姿は、チームとしての確かな成長と次につながる手応えを感じさせるものでした。この悔しさを糧に、来シーズンこそはさらなる飛躍を目指し、チーム一丸となって挑戦を続けてまいります。来年の川越Futureに、ぜひご期待ください。

